9784832244511
1929979006570
ISBN978-4-8322-4451-1
C9979 ¥657E
雑誌 52209-60
定価：本体657円+税

©Magica Quartet / Aniplex・Madoka Partners・MBS
P U E L L A M A G I
S U Z U N E M A G I C A
V O L U M E T W O
[魔法少女すずね☆マギカ] ② 漫画：GAN ／ 原案：Magica Quartet

TABLE OF CONTENTS

PUELLA MAGI SUZUNE MAGICA
VOLUME TWO

CHAPTER 5-10

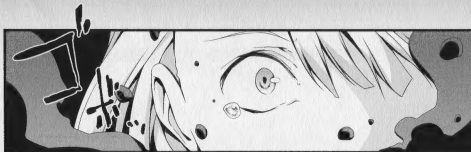
ほんの出来心だった
…願い事？
あぁ
君の望むこと
一つだけ叶えてあげるよ
何でも…？
………
願い事を叶える？
そんなこと出来るはずがない
…でもそれなら少しくらい
不満をぶつけたっていいだろう

私はあまりにも

…お姉ちゃんを

消してほしい！

子供だった

契約は成立だ

どれだけ完璧に
繕っても
一度開いてしまった穴は
いずれ
また
破れる
…私だって…
同じじゃない…!!
第5話 ― 悔恨

かはっ
ゴ
ゴ
ゴ
ゴ
ヨロ…
………
…なんだ…
やっぱり…

ガ
ガ
ガ
ガ
グ
グ
グ
グ
やぁッ!!
もらったァ!!
グッ

きゃあッ!?
ゴォオォッ
くっ…!
ズザザザザ
この前は使うヒマもなかったけど…
こうなりゃ…!
どうせやらなきゃやられんのよ!!
ならやってやるわ!
ブーストォ!!
アリサ!
それは…

行くわよ!!
はぁぁぁぁ!!
身体能力を飛躍的に向上させる…
強化魔法ね
!
今よ!!
マツリ!!

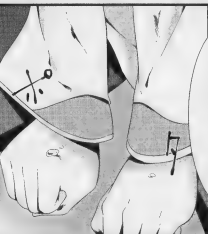
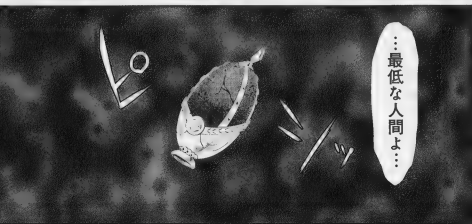
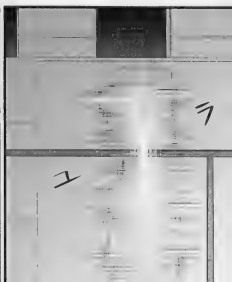
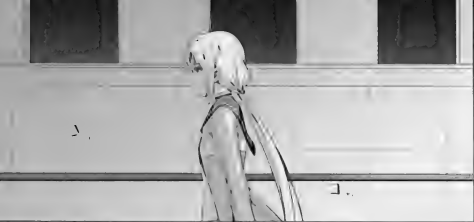
ズッ
バッ
分かった！
…残念だけど
そろそろ
時間切れよ
ユ
ラ
…
陽炎
フ
ッ

!
なっ…
き…消えちゃった…!?
クソッ!
きっとハルカのところに…!
どっちにしろ見えないんじゃ追いかけようがないわ
マツリ何かないの!?
うーん…

…あ！
ハッ
そうだ！
まだ近くにいれば…
もしかしたらマツリの力で
スズネちゃんの気配を
感じ取れるかも…
キュゥちゃんでも
気付かないって言ってたから
無理かもしれないけど…
…いいわ やって
イチかバチか…
このまま何もしないで
いるよりマシよ！
うん…
そうだね
コク
やってみる！

ハルカ…無事でいて…
…どう？
ちょっと待ってて…
…見つけた！

ドンッ
はぁ…
はぁ…
ザグ
フラ…
何が完璧よ…
何がリーダーよ…
私は…

パキ
私は結局…他人の事なんて何も考えていなかった…
ガラ
ガラ
ガラ
魔女を倒すのだってそう本当は誰かのためを思ってやっていたわけじゃない
犯した罪の重さに耐えられなくて…
そうしないと自分の心が保てなかっただけ…
ポタ
…最低な人間よ…
ピシッ

！

今のは…!?

どうしたのよ？

…近いの？

うん…

二つの気配を感じる…
すぐ近くだよ

ひとつはスズネちゃんのだと思うけど…

もうひとつは…
すごく嫌な感じがする

やっと見つけた
ここにいたのね

貴方の名前は…
もう聞くまでもないわね
奏ハルカ

タッ
タッ
タッ

…いた！
ハルカも無事みたい！

待って！
スズネちゃん！
第6話 変貌

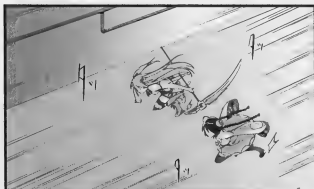
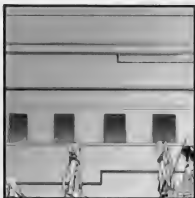
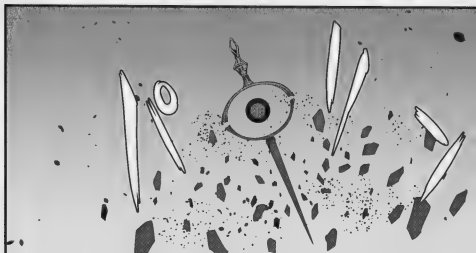
…また
あなた達…
…天乃スズネ
悪いけどアンタをぶっ潰す前に
言わなきゃいけない
コトがあんのよ
…ハルカ

この前は何ていうか…
自分でもどうしたら
いいか分かんなくて…
アタシ…
八つ当たりしてた
ごめん…ハルカ
だからまた
一緒に…
フラ
ううん…
悪いのは
全部私の方よ…
ハルカ…？
自分勝手で…
人の気持ちも考えないで…

…ごめんね
やっぱり私じゃ
ダメだったみたい
パリン

…！
あっ！
スズネちゃ…
待てっ…
ううっ…！

ゴ
ゴ
何で…魔女が…
ゴ
ゴ
ゴ

間に合わなかった…って
ハルカはどうなったのよ!?
…あの人なら
そこにいるじゃない
オ
オ
オ
オ
オ
なっ…!?

何言ってんの!?
バカじゃない!?
だって…あれは魔女でしょ!?
いつもアタシ達が倒してる…
…そうね
ならあの魔女を殺せばいい
いつも・・・・・・のように
けど
もし本当なら…
あなた達は自分の手で仲間を殺したことになる

ホントに…
ハルカが
魔女に…

!

信じようが
信じまいが
それはあなた達の自由
…だけど

戦えないのなら
今は邪魔よ

ビクッ
ドド
ドド
ドド
ド
ド
ド
ぐっ…っ
ギュ
ギュー

ズッ
それなら…
…炎舞
ズ
ラ
ー
ク

行って
ザッ
ビュッ
ザッ
ザッ
ザッ
ザッ
ザッ
間合いをとられたら
不利ね…
一気に距離を詰める
タ

ゴ
オ
オオオ
ツ
カ
オオオ
ピ
…!
タ
…体が動かない…
ゲ
ゲ
ゲ

キュゥ
ゥゥーン
ワ
ル
……
オオ
ザオオオ
ーシュ
ヒュン

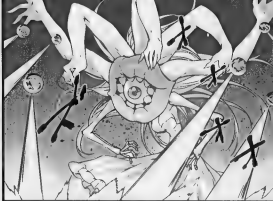
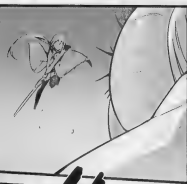
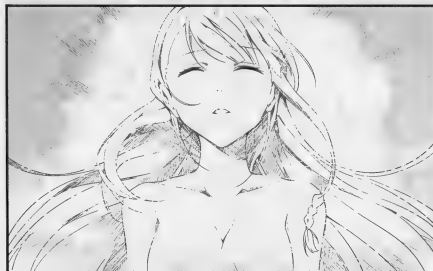
オオオオ
ドオオ
オオオ
…今ね
タッ
ドッ
ズッ

ガ
ガ
ガ
ガ
…さよなら
奏…ハルカ

カ
ア
ア
ア
ア
ア
ア
ア
ア

ね ぇ…

やっぱりウソなんでしょ
あれが…ハルカなんて…

…本当よ
あなた達が倒していた
魔女はかつて魔法少女
だったモノ…

私達 魔法少女は
ソウルジェムが黒く
濁りきった時

魔女へと変貌し
もう二度と元の姿には
戻れなくなる

そしてそのソウルジェム
こそが…魔法少女の
「本体」よ

え…!?

ちょっと待ってよ
「本体」って…

…どういう…ことよ…

文字通りの意味よ
これが今の私達の「魂」なの

証明は簡単…

パァ

例えば痛覚を遮断すれば…
ドス
スズネちゃん!?
何を…!

その代わり
ソウルジェムを砕かれれば…

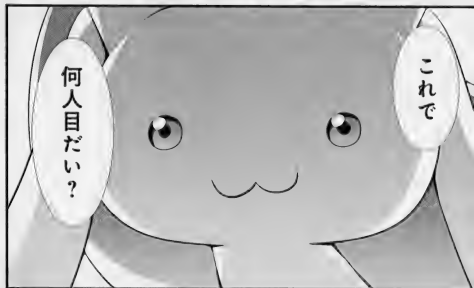
死ぬ

意味…分かんない…

だって…それじゃあ この身体は何よ

ただの…抜け殻だって いうの…!?

簡単に言えばそんなところかな
ドッ
…インキュベーター
やあ スズネ
また会ったね
これで
何人目だい？

キュゥ…べえ…
どうなってんのよ…
アンタ…知ってたの…⁉
当然さ
このシステムはこちらが提案したものだよ
それを知らないわけないじゃないか
第7話 真実
キュゥちゃん…
…なんで…
教える必要がなかったからさ

あえて言うなら
すべてはこの宇宙を維持するためなんだ
今宇宙全体のエネルギーは目減りしていく一方でね
それを賄うためにはより効率良くエネルギーを集めなきゃならない
そこで僕達は君達の感情をエネルギーに変換する方法を発明したんだ
それが「魔法少女」のシステムさ君たちから得られるエネルギーはエントロピーを凌駕するんだよ
そんなこと…いきなり言われても…
マツリ分かんないよ…
まあ無理もないさ
こんな説明をしてあげてもそれを正しく理解してくれる子達はほとんどいないからね

…ところで
スズネ
もう帰るのかい？
この二人は…
…貴方に指図される覚えはない
今日はもう終わりよ
バ
ッ

…ねえ
スズネちゃんは…
………
コクリ
彼女のこと
知りたいかい？
それじゃ
見せてあげるよ
ピカ

キュゥべえ
私も…なれるかな？
ツバキみたいな
魔法少女に…
もちろん
きっとなれるよ
君ならね

はあッ！ 炎舞!!
ボッ
今です！
スズネ！
ドッ
うん！
ゴォ

ええーいっ!!
ダ
ダ
バッ
ザ
ァ
アアア
ボ
ッ

ストッ
ヴォッ
今度は何の力だろ？
ふふ…
やぁ ツバキ
ひょこ
あら キュウべえ

なかなかのモノだね

彼女の能力は

ええ

倒した魔女の力を吸収できるなんて…

今まで見たことありません

でも保持出来る能力はひとつだけだからね

僕としては上書きする時はもっと慎重に選んで欲しいんだけど…

ツバキー！

はい
…はい
…そうですか…
はい…
分かりました…
ガチャ
ふぅ…

……？
ミユキ

何してるの？
ああ　スズネですか…
…名前？
ええ
…遠縁の親戚のおばさんがね…
亡くなったらしいんです
私も前にお世話になった
ことがありますから…
こうやってその人の
名前を書いて
このお守りに
しまっておくと…

ずっと忘れずに
一緒にいられる…
そういうおまじない
みたいなものです
ふうん…
ねえ
私のも書いたら
ずっと一緒に
いられるかな！
大丈夫ですよ
そんなこと
しなくても…
ポン

ずっと一緒です
…本当？
本当です

…この子もよく笑うようになりましたね
あの日——
結界に迷い込んでいた時は…
ぎゅ
………

く…苦しいよ
ツバキ
あ…あぁ
ごめんなさい
パッ
…そうだ スズネ
ソウルジェムを
見せてください
うん…
ポワッ

うーん…
少し濁ってきてますね
じ
グリーフシードを使いましょう
ズ
オ

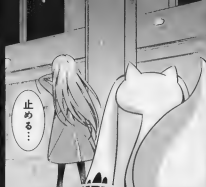
ゴオオオオオオオ
え…？
ツバ…キ…
何…で…？

ツバキは魔女になってしまったんだよ
いつも君をかばって戦ってグリーフシードもほとんど君に使っていたからね
その負荷にソウルジェムが耐えられなくなったんだ
元に…
元に戻してよ…！
それは無理だよ
魔法少女と魔女は不可逆だ
ド

いずれにせよ今の君に
出来ることは二つ
彼女を倒すか
逃げ去るか
どちらを選ぶのも
自由だけど
このままだと彼女は
ずっと呪いを振りまいて
いくことになるだろう
……………ッ

ガ
ラン
う…っ
うぅ…
ツバキぃ…

ずっと…
ずっと一緒だって…
言ったのに……!!
彼女のことは残念だったが…
魔法少女はいずれ魔女を生んで消滅する運命なんだよ
遅かれ早かれね

…私が今まで吸い取ってたのは…
「魔女」じゃなくって…
「魔法少女」の力だったの…!?
そういうことになるね
つまり今君が手に入れた能力は
ツバキの力ってことさ

…だったら…
止める…
私がこの力で…
ツバキから
もらった力で…
それを止めてやる…！

…そうだったんだ…

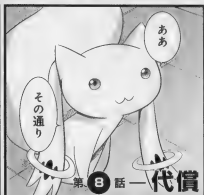
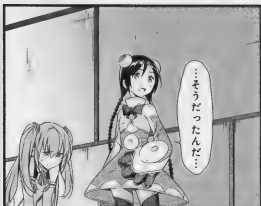
だから…
スズネちゃんは魔法少女を…

ああ
その通り
第8話―代償

でも…初めてスズネちゃんと戦った後…キュゥちゃん言ってたよね？

スズネちゃんが何であんなことしてるのか分からないって…

あれは
嘘だったの…？

ス
嘘じゃないさ
理由は知っていても
僕たちにはそれを理解
出来ないからね
それにスズネの目的を知ったら
彼女に同調する子達が出てくる
可能性もある
そうなるよりは今のまま
放置しておいた方が
効率がいい
誰かが彼女を倒して
くれるかもしれないしね
ッ

てめぇ…ッ!!
ざけんなッ!!
そんなことのために
アタシらを…!
チサトを…ハルカを…
だましたのかよッ!?
ド
グ
グ
グ
グ

この野郎ォ!!
うッ…!?

そんなつもりじゃないんだけどね
合理的な選択をしたまでのことさ
大体ちゃんと見返りは与えてあげたじゃないか
ぴょこっ
その願いにそれだけの価値があるかどうかまでは僕には分からないだけだよ

僕を殺しても代わりはいくらでもいるけど…
そうやって八つ当たりするのはやめてほしいなぁ

YOU LOSE
デ デ デ
デ デ デ
ド ド
ガ

なぁに見てんのよ!?

えっ…

いや…別に…

…願い…か

チサト
アンタだったら
何て言うだろうね

詩
音
…おや
お客さん
かな？
あ
もしかして
チサトの…
上がっていってよ
娘もきっと…

だッ
…ってちょっと!
君!
タッ
タッ
タッ
タッ
タッ

…何で逃げてんだろ
アタシ…
チサトのパパ…
あれがチサトの「願い」
なのよね…
ねぇ チサト
うん？
そういえば
アンタの願いって…

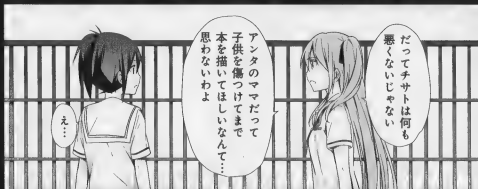
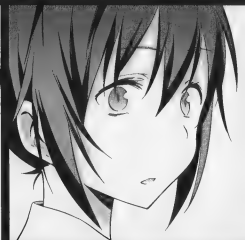
私の願い？
そんな事聞いてどうするのよ？
べ…別に…
ちょっと気になっただけよ
い 言いたくないならいいわよ
…いいわ 教えてあげる
無理に隠すつもりもないし
…私が願ったのはね
父さんのことよ
…パパの？

ええ
父さんは…
絵本作家
だったの
子供達に夢を与えられる
ような話を書くんだ！って
希望に満ちてた
…でも
夢だけじゃ
生きてはいけない

父さんの描いた絵本は
独特で最初の頃は注目を
集めたこともあったみたい
だけど…
次第に周りの興味も薄れたのか…
新しく出版される度に部数は
落ちていって
最後には父の本を出版
してくれるところは
どこにもなくなってた…

それから父さんは変わったわ
毎日毎日お酒を飲んでは母さんに当たり散らした
母さんはそれでも父さんのことを信じて一人で必死に働いてたけど…
そのせいで体を壊して
亡くなったわ
母さんが死んでから父さんはもっとひどくなった
そしてその矛先が誰に向いたか…

…まさか…
そう
もちろん私よ
ずっと我慢してきたけど
どうしても耐えられなく
なったあの時…
キュゥべえが現れたの
そして私は願った
父さんを…優しくて立派な
理想の父親に…
更生させて
ほしいって

…父さんはもう
絵本を描くことは
なくなった
ひどいでしょ？
自分の父親を魔法の力で
変えちゃうなんて…
…そんな事ない
だってチサトは何も
悪くないじゃない
アンタのママだって
子供を傷つけてまで
本を描いてほしいなんて
思わないわよ
え…
…ありがと…

…チサトはずっと
重いものを背負って
きたんだよね…
ガチャ
ただいま

大体ちゃんと
見返りは与えて
あげたじゃないか
ズ
ズッ
…でも
…アタシは
どうなん
のよ…!?

力が欲しい…？
皆を見返したい…？

それだけ…？

それだけのために…

抜け殻にされて…
化け物になるっていうの…!?

魔法少女になんか…
なるんじゃなかった…!!

使わないの
かい？
ド

また来たのね

君の様子が気になってね

ぴょん

…見せたんでしょ？

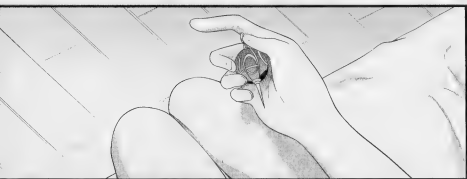
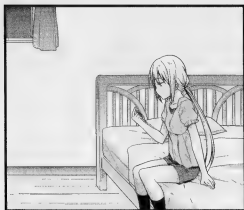
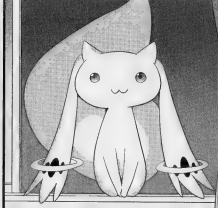
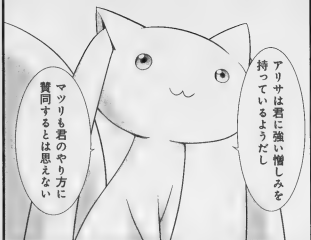
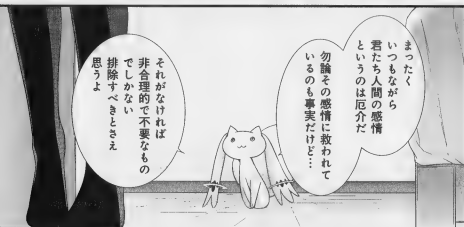
ああ

私のこと

困るんじゃない？

あの人達が私の側についたとしたら…

その可能性は極めて低いと言っていいだろう

今となってはね

アリサは君に強い憎しみを持っているようだし
マツリも君のやり方に賛同するとは思えない
…そう

でもそうなったら…
私達は私達ではなくなってしまうわ
ガチャ
…何故だい？より合理的な選択が出来るようになる
素晴らしいことじゃないか
…貴方には一生分からないでしょうね

第9話 — 気配

…ツバキ！
バッ
待ってよ！
ツバキ！
ツバキなんでしょ⁉

はっ
はっ
ツバキ！
ザッ
なっ…
ガク

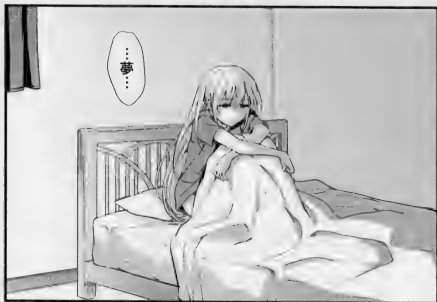
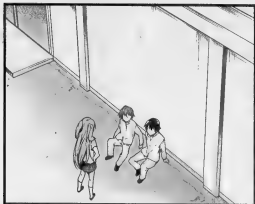
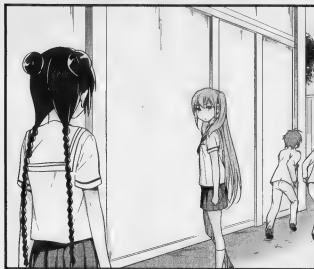
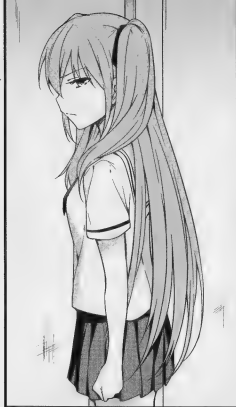
ヒトコロシ…
グ
グ
グ
グ
次ハダレ？
ツギハ誰？
何…これ…
ツバキ…！
助けて…!!

ギゅ…!

スズネ…
ドウシテ私ヲ
殺シタンデスカ…
ユ
ラ

…ッ!!
ガ
バッ
…夢……

アンタらさぁ
人にぶつかっといて謝りもしないワケ？
ひぃっ…！
ゆ…許してくれぇ…！
…今更遅ぇんだよ！
止めて!!

アリサ…
お…おい！ 行くぞ
ダッ
お…おう…

あーあ
逃げられちゃったじゃない
…もう止めてよ
いつものアリサに戻ってよ…
いつものアタシ？
クス…
…ハッ！笑わせないでよ
アタシは元々こーいう人間なのよ
どうせその内化け物になるんだもん
せっかくもらった力…
気に入らねー奴潰すのに使って
何が悪いのよ？
ガッ

…そんなの
嘘だよ
ホントはこんなこと
したいわけじゃないでしょ？
いい子ぶってんじゃ
ねーよ…
自分だって
後悔してんでしょ!?
契約したこと!!
…してない
マツリは後悔
してないよ

…マツリ
目が…
見えなかったんだ

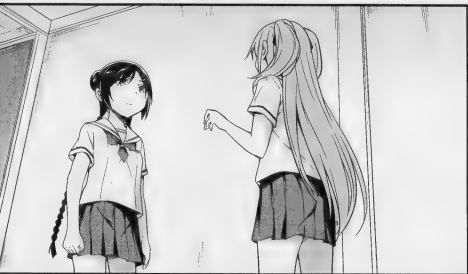
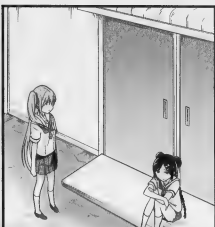
…！

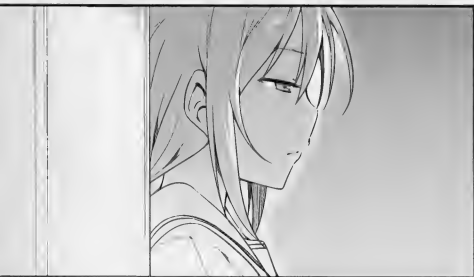
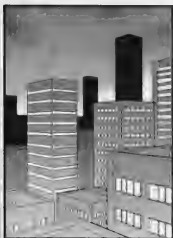
周りの人に助けて
もらわないと
生活するのも大変で…
あんまり外にも
出られなかった

ずっと夢だったの

色んなとこに行って
色んなものを見て
色んな人と会うのが…

だから

後悔はしてない

…明日
天乃スズネを…
殺す
えっ…でも…
スズネちゃんはあれから何も…

だから何？
そんなの
たまたまでしょ
このまま放っといたら
アイツはまた殺しに来るわ
…今度はアタシかアンタを
それならこっちから
行くだけのことよ
………
…だったら
マツリも…
アンタは
来なくていいわよ
スタ

ホントは
迷ってんじゃないの？

アイツの過去を
知って

それは…

ホラね

そんなハンパなヤツに
ついてこられたら迷惑だから

どうしよう…
このままじゃ アリサと スズネちゃんが…
アリサの言ってる事だって 分かってる…だけど

何でこんなに
モヤモヤ するんだろ…?

ズキン

…ッつ…！
…何？
今の感じ…

あーあ
どういうつもりなのぉ？

マツリ達にビジョンを見せたことかい？

当たり前だよぉ
わざわざ余計なことしてくれちゃって

僕はヒントをあげただけさ

それにそろそろタイムリミットも近いからね

待っててね

スズネちゃん♡

ポワッ
第10話 覚悟
……

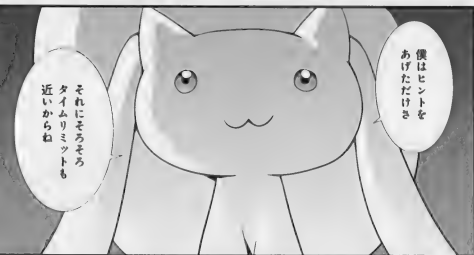
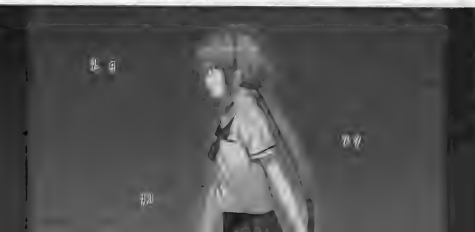
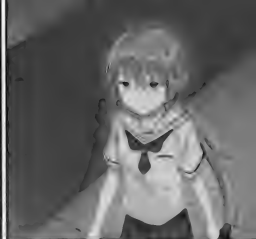
つた〈……
ス…
こんな時間にブラついて
何する気？
…成見…アリサ

どうせまた獲物でも探してたんでしょ?
ホラ 来てやったわよ
…どいて

魔法少女の真実を知ってしまった以上
今すぐ貴方を殺さなければならない理由はなくなった

今は貴方に用はない

ビ
ッ
アンタはなくても
アタシはあんのよ
…私は間違ってない
貴方も見たんでしょ？
私の過去を…

まだ私の邪魔をするの？
サッ
…当たり前でしょッ!?
アンタに昔何があって
そこにどんな理由があったとしても…

アタシの大事な人達を
殺したことに変わりは
ない
今のアタシには
それだけで…
ギ
ギ
ナかよっ!!
ブン
オ

このォ!!

ギン
ギン
ギ
ギ
ギン
だぁぁぁぁッ!!

ドゥ
チッ
ギ
ン
これでも…
くらえッ!!

ビュン
バオオオオ
トン

ギャアアアアアアア
……!
…そうこなくちゃね!
ニィッ

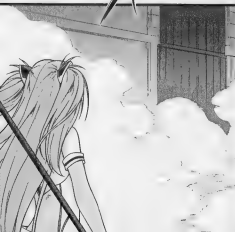
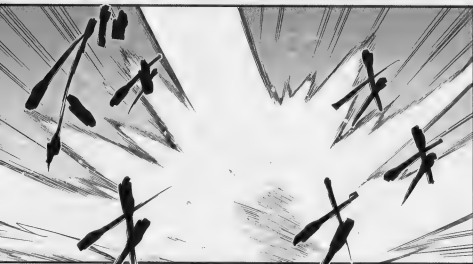
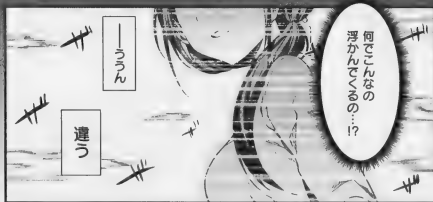
アリサ…
やっぱり行っちゃったのかな…

マツリは…どうしたらいいの？

あれからずっと変な感じが消えないし…
何か…

何かすっごく大事なこと…

忘れてるような…
…うッ！
うぁ…
ま…た…ッ！
何…なの…!?

何これ…
昔の…スズネちゃん…?
何で…
知らないはずなのに——
何でこんなの浮かんでくるの…!?
——ううん
違う

…ねぇ
魔法少女にとって一番いい「死に方」って何だと思う？

な…何よ
いきなり!?
貴方も…このシステムの真実を知って
辛かったでしょ?
その感情が新たな魔女を生むタネになる
絶望に打ちひしがれて魔女になって…
また私達のような魔法少女が生まれる
永遠の負の連鎖よ
魔法少女という存在がなくなることはない

だったら…
その数を
減らすしかない

そんなの…勝手
過ぎるわよ！
理屈が正しけりゃ人を
殺してもいいっての!?
…奏 ハルカも似たような
ことを言ってた…
でも考えて
みて

魔女は元々魔法少女なのよ？
魔女を殺すってことは
人を殺すということでしょ
貴方達がやっていることと
私のやっていること…
本質的に何が違うの？

………
…認めたくないでしょ？
私はこれ以上
そういう人を増やしたくない
それが…
アンタの覚悟ってワケ？
ええ…
そのためなら悪人でいい
人殺しと呼ばれようと…
かまわないわ

ズキン
ぐっ…
…そうだ…
ズキ
ズキン
それで…
確か…
あの時…
…誰…だっけ…
ザ
誰かが…
マツリ…を…

!!

…お…思い…っ
出し…た…っ

うーん…
思ったより
早かったなぁ

……！
ただいま

あとがき☆マンガ
どうも皆様こんにちはGANと申します
ズン
今回のあとがきは漫画形式でお送りします
G

2巻では主にソウルジェムの秘密や
After
すずねの目つきがこうなった理由などが明らかになりました
Before

次回からは物語はいよいよクライマックスへ突入しますナソの魔法少女の正体は…？
ていうかそもそもツバキは何歳なのか!?（あえて触れず）
秘密です♡
それでは2巻を読んでいただきまして誠にありがとうございました!!
また次巻でお会いしましょう！
END

＜初出一覧＞
まんがタイムきららフォワード
H２６／１月号～H２６／５月号、７月号
描き下ろし
本書は以上の内容を収録しました。

KIRARA MENU 951

魔法少女すずね☆マギカ②

2014年7月10日　第1刷発行

著者　原案：Magica Quartet
漫画：GAN

発行者　東　敬彰

発行所　株式会社 芳文社
〒112−8580　東京都文京区後楽1−2−12
電話：03−3815−1521（代表）
振替：00110−8−174056

装丁　BALCOLONY.

印刷所　凸版印刷株式会社

製本所　株式会社三森製本所

Printed in Japan 2014

ISBN978-4-8322-4451-1